



## 令和4年度 職員採用試験 受験案内(常勤・正規)

申込受付期間 令和4年12月23日(金)～令和5年1月11日(水) 受付〆切

申込受付方法 **マイナビ転職「応募フォーム」**からご応募ください。

### 1 試験区分・募集人員・職務概要

当事業団が運営する施設や法人部門において、次に掲げる業務(他部門と協働して行う関連業務を含む)に従事します。

試験区分 (職種)	募集人員	職務概要
<A> 事務	2名程度	法人部門又は施設における事務に従事します。配属先によって、担当する業務が異なります。 【法人部門】主に企画運営、広報、経理、労務、採用、研修、ネットワーク管理等を担当します。 【施設事務】主に各施設の事業運営管理、庁舎管理、経理、労務、利用者対応等を担当します。
<B> 事務 (文化事業担当)	2名程度	横浜市内を拠点に、主に障害児・者を対象とした文化事業に関するプログラムの企画、運営、広報、コーディネート、地域支援等の業務に従事します。

※上記の募集人員は、当案内発表時点における予定人数です。

※複数の試験区分への申込はできません。

### 2 採用時期

原則として、採用日は令和5年4月1日です。

### 3 受験資格

試験区分 (職種)	資格・免許等	年齢等
<A> 事務	大卒程度の学力を有する人(学部・学科は不問)で、職務に関する経験を有する人、又は経験がない場合でもその職務に強い意欲・関心を有する人 ※国家資格等は必須ではありません。	昭和38年4月2日以降に出生した人
<B> 事務 (文化事業担当)		

※受験にあたり、障害の有無は問いません。

#### 4 試験内容・スケジュール・会場等

試験	職種・日時	内容	会場	合格発表(予定)
第一次試験	< A B 共通 > <u>令和5年1月11日(水)</u> <u>受付〆切</u>	マイナビ転職「応募フォーム」による書類選考	来所不要	<u>令和5年1月20日(金)</u> ※合格者にはメールで通知します。その際、第二次試験の集合時間・持ち物等を案内します。
第二次試験	< A > 事務 <u>令和5年1月28日(土)</u>	個別面接	横浜市総合リハビリテーションセンター	<u>令和5年2月2日(木)</u> ※合格者にはメールで通知します。追って、文書でも合格通知書を送付します。
	< B > 事務(文化事業担当) <u>令和5年1月29日(日)</u>			

※試験内容及び可否の問合せは、いかなる方法でも一切お受けできません。

#### 5 勤務条件等

##### (1) 給与

当事業団職員給与規程に基づき支給します。採用までに規程の改正が行われた場合は、その定めるところによります。現行4年制大学卒の初任給(月額)は202,100円です。採用前に今回申込した職務に関連する職歴がある場合は、一定の基準により加算されます。

この他、規程に該当する範囲で、扶養手当・住居手当・通勤手当・超過勤務手当・期末手当・勤勉手当等が支給されます。

##### (2) 勤務時間・休日

原則として、勤務時間は午前8時45分から午後5時15分まで(7時間45分勤務+休憩時間45分)、休日は土曜・日曜・祝日、年末年始となります。ただし、配属先によっては勤務時間(早番遅番あり)が異なり、休日が4週8休のシフトスタイルとなる場合があります。

##### (3) 休暇・休業制度

年次休暇は年間20日付与(翌年度への繰越可で最大40日)、その他に夏季休暇(5日)、病気休暇(最大90日)、年末年始休暇、結婚休暇、服忌休暇、育児休業(最大で子が3歳に達するまで)、介護休暇等があります。

##### (4) 勤務地

当事業団が運営する横浜市内の施設のいずれか(6ページを参照)になります。

職種	勤務地
< A > 事務	1 横浜市総合リハビリテーションセンター 2 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール 3 障害者スポーツ文化センターラポール上大岡 4 地域療育センター のいずれか
< B > 事務 (文化事業担当)	2 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール 3 障害者スポーツ文化センターラポール上大岡 のいずれか

- (5) 人事異動  
定期的に人事異動(配置換え)を行っており、それに伴って横浜市内で勤務地が変わります。
- (6) 定年退職  
常勤職員の定年は60歳で、その後、最大65歳までの再雇用制度があります。

## 6 その他

- (1) 受験資格がないこと、又はマイナビ転職の応募フォームに記載された事項が正しくないことが明らかになった場合は、合格を取り消します。
- (2) 採用前に実施する法定の雇入健康診断において、業務に従事できない重大な異常があると診断されるなど、心身の故障により職務に堪えないと認められた場合には、合格を取り消すことがあります。
- (3) 流行性疾患の感染防止の取組として、麻疹・風疹・流行性耳下腺炎・水痘の4疾患について、抗体価検査の報告又は必要回数のワクチン接種をお願いしています。抗体価が当事業団で定める基準値以下の疾患については、各自でワクチン接種を受けてもらい、採用前に接種証明書のコピーの提出を必須とします。
- (4) 試用期間は採用日から6か月間とし、必要な場合には、さらに6か月間延長することがあります。試用期間中又は試用期間満了の際に、引き続き勤務させることが不相当であると認められた場合には、採用を取り消すことがあります。
- (5) 採用試験においてマイナビ転職の応募フォームに記載された個人情報等は、採用試験の実施に関する事務以外では一切使用しません。なお、採用された場合には、当事業団職員の人事情報として使用します。

## 【受験手続】

### 1 採用試験受験案内(募集要項)について

当事業団ホームページに採用試験受験案内(追加募集)を掲載しています。

<http://www.yokohama-rf.jp/>

### 2 申込受付方法について

令和5年1月11日(水)までに、マイナビ転職「応募フォーム」からご応募ください。

<https://tenshoku.mynavi.jp/jobinfo-99682-3-2-1/>

### 3 申込受付期間について

令和4年12月23日(金)～令和5年1月11日(水) 23時59分受付〆切

※応募フォームから送信後、3営業日以内(年末年始・土日祝日を除く)に受付完了の旨、メールでご連絡します。連絡がない場合は、下記にお問合せください。

### 4 申込上の注意

詳細については、マイナビ転職のサイトをご確認ください。

- (1) プロフィール欄・その他の入力項目については、正しく入力してください。記載事項に不正があった場合は、合格を取り消すことがあります。
- (2) 電話番号、メールアドレスは確実に連絡ができるものを入力してください。  
※申込内容の確認や合格者への通知等で使用します。
- (3) 受験票は発行しません。第一次試験に合格された方は、第二次試験の際に必ず合格通知のメールを印刷して、当日持参・提示してください。
- (4) 第一次試験に合格された方は、第二次試験の際に面接カード(A3サイズ1枚)をご提出いただきます。面接カードは、第一次試験の合格通知メールにデータを添付しますので、事前に入力(記入)いただき、印刷して当日ご持参ください。
- (5) 第一次試験に合格された方は、第二次試験の際に証明写真を1枚(5cm×4cm程度・3か月以内撮影・上半身・正面・脱帽)ご提出いただきます。

### 5 感染症拡大防止対策について

- (1) 試験当日は自宅で検温し、体調を確認してください。新型コロナウイルス感染症の疑いがある方、発症後治癒していない方、風邪の諸症状が続いている方、新型コロナウイルス感染者と接触があり医師又は保健所の指示により試験当日時点で自宅待機となっている方は、他の受験者等への感染のおそれがあるため、受験を控えていただきますようお願いいたします。なお、再試験の予定はありません。
- (2) 試験当日はマスクを持参し、屋内では常時着用してください。
- (3) 入室前に手洗いを済ませ、会場前に設置している検温、アルコール消毒を行ってください。
- (4) 会場内は窓や扉の開閉により換気を行いますので、体温調節が可能な服装でお越しください。
- (5) 感染症の今後の拡大状況によって、試験の実施方法・内容等を変更する場合があります。その場合は、当事業団ホームページでご案内するとともに、申込者に個別にご連絡します。

●問合せ先● 〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1770 番地  
社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団  
経営部人材開発課／採用担当  
TEL 045-473-0804(直通) FAX 045-473-0956  
※受付時間=月～金(祝日を除く)9:00～17:00

## 【第二次試験の会場案内】

### 横浜市総合リハビリテーションセンター (横浜市港北区鳥山町 1770 番地)



#### <交通案内>

試験会場には、原則として自家用車は入れません。  
試験当日は、公共交通機関をご利用ください。

～JR・市営地下鉄「新横浜駅」から～

- ・徒歩約10分
- ・新横浜駅5番乗り場から市営バス300系統「仲町台駅」行きで「浜島橋」下車すぐ

## 【社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団が運営する施設】

### 1 横浜市総合リハビリテーションセンター (港北区鳥山町 1770 番地)

乳幼児から高齢者まで、身体障害・知的障害を問わず、総合的なリハビリテーションサービスを行っています。

<主な部門>

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| ★総合相談部門                  | ★診療部門          |
| ★研究開発部門(福祉機器等の研究開発・臨床評価) | ★社会参加・職能評価開発部門 |
| ★地域サービス部門(在宅リハビリテーション)   | ★療育・訓練部門       |

※緑区中山町・神奈川区反町・金沢区泥亀の3か所に、福祉機器の相談等を行う「福祉機器支援センター」があります。

※就学前の児童を対象とした児童発達支援事業所「ぴーす新横浜」があります。

### 2 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール (港北区鳥山町 1752 番地)

### 3 障害者スポーツ文化センターラポール上大岡 (港南区上大岡西 1-6-1)

障害のある人がスポーツ・文化・レクリエーション活動をとおして、健康づくりや社会参加を進めることを支援しています。

### 4 地域療育センター

横浜市内在住の0歳から学齢前期(主に小学校期)の児童を対象に、療育に関する相談・診断・訓練等を行っています。

- 横浜市戸塚地域療育センター(戸塚区川上町 4 番地 4)
  - ・ぴーす東戸塚(児童発達支援事業所)
- 横浜市北部地域療育センター(都筑区葛が谷 1 6 番地 3)
  - ・ぴーす中川(児童発達支援事業所)
- 横浜市西部地域療育センター(保土ヶ谷区今井町 7 4 3 番地 2)
  - ・ぴーす鶴ヶ峰(児童発達支援事業所)
- よこはま港南地域療育センター(港南区野庭町 6 3 1 番地)
  - ・ぴーす港南(児童発達支援事業所)